

H29宍粟市内通学路対策一覧(H30.11.30現在)

網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	対応機関				
					道路管理者			警察	教委
					国	県	市		
神野 小学校	29-30	山崎町五十波国道29号神河橋西詰め信号より南400mの区間	歩道が狭く、特に登校時、自転車等とのすれ違いが困難。	道路改良計画区域(用地買収協議中、歩道設置工事予定) 当面は通学指導により対応					
	29-31	山崎町清野～与位	道幅が狭く、通学に危険を伴う。	学童注意看板設置 発電所前待避所砕石補充(対策済み)					
	29-32	山崎町五十波～三津	歩道から車道に落ちることがあり危険。	防護柵設置(対策済み)					
山崎東 中学校	29-51	河東大橋橋梁部	橋の欄干が低く、転落する危険があり。	橋梁修繕時に欄干を付け替え(対策済み)					
	29-52	山崎町五十波152-4	歩道の幅が狭く、通行が危険。	道路改良計画区域(用地買収協議中、歩道設置工事予定) 当面は通学指導により対応					
	29-53	山崎町庄能8号線と鹿沢三津線	交通量が多く危険。自動車同士の衝突事故も絶えない。	信号機設置(対策済み)					
	29-54	山崎町三津ホームセンターアグロ北側市道	歩道に段差と傾斜があり危険。	段差解消により対応(対策済み)					

対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市まちづくり推進部、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会